

ACOLS ニュース No. 151

質量分析装置TripleTOF 5600+供用開始のお知らせ

平素よりお世話になっております。

ACOLS ニュース No. 147 でもお知らせ致しましたが、生命科学機器分析部において、新規の質量分析装置 TripleTOF 5600+ (AB SCIEX 社製) および ekspert nanoLC 425 (eksigent 社製) が導入されました。この度、これらの装置の供用を開始することとなりましたので、お知らせ致します。

供用開始日等は下記の通りです：

供用開始日： 平成 25 年 9 月 9 日 (月) 9:00～

設置場所： 霞総合研究棟 2 階 221 号室

利用料金： 1 時間 7,500 円

利用上のご注意：

- ・ 本機器のご予約は、大学連携研究設備ネットワークのオンライン予約システムで行ってください。
- ・ 通常は、nanoESI イオン源がセットされています。ESI・APCI イオン源への交換が必要な場合は、1 週間前までに下記の連絡先までご連絡ください。(イオン源の交換には TripleTOF 本体の電源を OFF にする必要があり、測定可能な状態に戻るまでに時間がかかるためです。)
- ・ ekspert nanoLC 425 をご利用になる場合、nanoLC カラム・トラップカラムは各自でご用意ください。また、nanoLC 用のサンプルチューブ (バイアル) については、各自でご用意いただくか、施設で用意しているもの (1 個 183 円) をご利用ください (使用時は使用簿に記載してください)。
- ・ 初めてご利用になる場合、施設で簡単な操作説明を行いますので、事前にお問い合わせください。

ご不明な点などがございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

<連絡先>

自然科学研究支援開発センター 生命科学機器分析部

霞総合研究棟 107 号室 (担当：原田) 内線：(霞) 6869

E-mail： [acols@hiroshima-u.ac.jp](mailto:acols@hiroshima-u.ac.jp)

HP： <http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記：当施設を少しでもご利用いただき作成された論文には、「謝辞」に当施設利用の旨を記載していただきたく存じます (謝辞例文：This work was carried out at the Analysis Center of Life Science, Natural Science Center for Basic Research and Development, Hiroshima University.)。さらに、実績として役立たせていただくため、別刷 1 部 (コピーや pdf ファイルでも結構です) を当施設にご提供いただければ幸いです。